

## 2006年度 第3四半期及び9ヶ月累計 連結決算概要

### 目次

	頁
平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）	1
1. 概況	2
2. 第3四半期の経営成績及び財政状態、連結財務諸表等	3
(1) 連結損益計算書	9
(2) セグメント情報	10
(3) 連結貸借対照表	12
(4) 連結株主資本等変動計算書	13
(5) 連結キャッシュ・フロー計算書	14
3. 9ヶ月累計の経営成績、連結財務諸表等	15
(1) 連結損益計算書	17
(2) セグメント情報	18
(3) 連結貸借対照表	20
(4) 連結株主資本等変動計算書	21
(5) 連結キャッシュ・フロー計算書	22
4. 通期の業績見通し	23
5. 補足資料	26



# 平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 19 年 1 月 31 日

上場会社名 富士通株式会社

(コード番号：6702 東京、大阪、名古屋 各第 1 部)

(URL <http://jp.fujitsu.com>)

代 表 者 役職名 代表取締役社長 氏名 黒川 博昭  
問合せ先責任者 役職名 広報 I R 室長 氏名 山田 悦朗

T E L : ( 03 ) 6252 - 2175

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ・最近連結会計年度からの会計処理方法の変更の有無 : 有
  - ・連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
- 連結（新規）14 社 （除外）18 社 持分法（新規）0 社 （除外）4 社

## 2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日 ～ 平成 18 年 12 月 31 日）

### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		当 期（四 半 期） 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 3 四半期	3,559,940	7.4	57,758	△4.0	41,880	117.0	16,009	45.1
18 年 3 月期第 3 四半期	3,313,774	1.5	60,166	57.9	19,296	-	11,033	-
(参考)18 年 3 月期	4,791,416		181,488		126,057		68,545	

	1 株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
19 年 3 月期第 3 四半期	7.74	6.98
18 年 3 月期第 3 四半期	5.34	4.75
(参考)18 年 3 月期	32.83	29.54

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示します。

### (2) 財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19 年 3 月期第 3 四半期	3,787,849	1,119,879	24.6	451.40
18 年 3 月期第 3 四半期	3,631,995	845,982	23.3	409.13
(参考)18 年 3 月期	3,807,131	917,045	24.1	443.20

(注)平成 18 年 3 月期第 3 四半期及び平成 18 年 3 月期の数値は、従来の「株主資本」を「純資産」の欄に、「株主資本比率」を「自己資本比率」の欄に、「1 株当たり株主資本」を「1 株当たり純資産」の欄に記載しております。

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19 年 3 月期第 3 四半期	104,291	△171,955	△114,758	243,411
18 年 3 月期第 3 四半期	149,628	△142,863	△88,154	375,493
(参考)18 年 3 月期	405,579	△234,684	△207,840	420,894

## 3. 平成 19 年 3 月期の連結業績予想（平成 18 年 4 月 1 日 ～ 平成 19 年 3 月 31 日）

通 期	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
	5,100,000	150,000	80,000	38.70

\* 上記業績予想の利用時における注意事項等については、本資料の「4. 通期の業績見通し」（23 ページ）を参照して下さい。

## 1. 概況

### 【事業環境】

当第3四半期における当社グループを取り巻く事業環境は、引き続き安定的に推移しておりますが、米国の景気減速懸念や、国内消費の弱含み等があり、若干の減速感がありました。しかし、世界経済全体としては、堅調に拡大しており、国内も企業の設備投資などは依然好調に推移いたしました。

I T投資は、依然としてサービスが、国内外ともに好調に推移しており、お客様のI T投資に対する意欲は力強さを増していると捉えております。一方で、サーバやストレージなどの性能向上による低価格帯へのシフトの加速や、携帯電話基地局の投資の一服感などがありました。また、ウィンドウズビスタの発売への期待からパソコン、周辺機器の買い控えが顕著に見られるとともに、薄型テレビなどのデジタル家電分野での競争が激化しました。

今後、堅調な経済環境やI T投資意欲の強さを業績に結びつけるために、さらなる事業スピード向上に取り組んでまいります。I Tシステムは、経営とI Tの一体化が進展する中で、経営を進化させるドライバーとしての役割を担い、ますます重要性が高まっております。当社グループは、お客様起点での行動を一層強化するとともに、最先端のテクノロジーとサービスを活かし、自ら実践するモデルを加速させ、お客様のI Tパートナーとして、お客様とともに成長してまいります。

### 【第3四半期の概況】

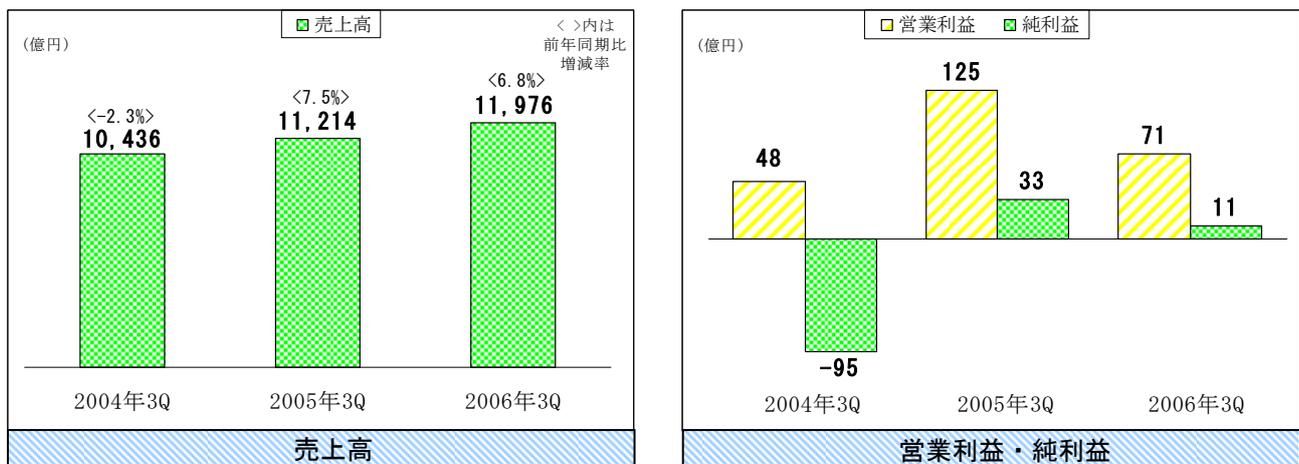
	2006年度 第3四半期 〔2006年10月1日～ 2006年12月31日〕	2005年度 第3四半期 〔2005年10月1日～ 2005年12月31日〕	前年同期比	10月公表比
売上高 ＜前年同期比増減率＞	億円 11,976 ＜ 6.8% ＞	億円 11,214 ＜ 7.5% ＞	億円 761	億円 ▲ 523
営業利益 (営業利益率)	71 ( 0.6% )	125 ( 1.1% )	▲ 54 ( ▲ 0.5% )	▲ 78 ( ▲ 0.6% )
経常利益	42	34	8	
特別損益	74	▲ 84	158	
当期純利益	11	33	▲ 22	

### 【9ヶ月累計の概況】

	2006年度 9ヶ月累計 〔2006年4月1日～ 2006年12月31日〕	2005年度 9ヶ月累計 〔2005年4月1日～ 2005年12月31日〕	前年同期比
売上高 ＜前年同期比増減率＞	億円 35,599 ＜ 7.4% ＞	億円 33,137 ＜ 1.5% ＞	億円 2,461
営業利益 (営業利益率)	577 ( 1.6% )	601 ( 1.8% )	▲ 24 ( ▲ 0.2% )
経常利益	418	192	225
特別損益	74	55	19
当期純利益	160	110	49

## 2. 第3四半期の経営成績及び財政状態、連結財務諸表等

### 【損益の状況】



当第3四半期の売上高は1兆1,976億円で、前年同期比6.8%の増収となりました。海外は前年同期比14.0%の増収です。LSI事業は伸び悩みましたが、英国や買収により規模を拡大した北米のサービスビジネス、HDD、光伝送システム、UNIXサーバが引き続き増収となりました。国内は前年同期比2.6%の増収です。パソコンや携帯電話基地局は減収となりましたが、金融分野や製造・流通分野などを中心にサービスビジネスが堅調に推移したことに加え、電子部品なども増収となりました。

営業利益は71億円で、前年同期比では54億円の悪化となりました。売上総利益は105億円増加しましたが、販売費及び一般管理費も160億円増加しました。サービスビジネスなどの増収効果はありましたが、市況悪化に伴うパソコンやLSI事業の減収影響に加え、HDD、光伝送システムなどでグローバルな価格競争が激化し、売上原価率は75.7%と前年同期比0.7ポイント悪化しました。販売費及び一般管理費については、英国でのアウトソーシングサービスの伸長や北米での買収による規模拡大などに加え、国内でもテクノロジーソリューションを中心にハード、ソフトサービス両分野で戦略的な先行投資を引き続き積極的に行ったことによります。

経常利益は42億円で、前年同期比では8億円の増益となりました。2005年9月に行った年金制度改訂と前年度末の株価の上昇による退職給付積立不足償却額の減少や、持分法による投資利益の増加などの営業外損益の改善によります。

連結子会社であるニフティ社の上場に伴う同社株式の一部売却および第三者割当増資などに伴い、投資有価証券売却益76億円および持分変動利益21億円を特別利益に計上しました。また、2005年12月に上場したスパンション社株式の一部売却などにより投資有価証券売却損22億円を特別損失に計上しました。これに伴いスパンション社に対する当社の持株比率が20%未満に減少したため、同社は当第3四半期より持分法の適用から除外されました。

当期純利益は11億円で、前年同期比22億円の減益となりました。前年同期はスパンション社の上場に係る特別損失があり、税金負担が軽かったことによるものです。

### <10月公表比>

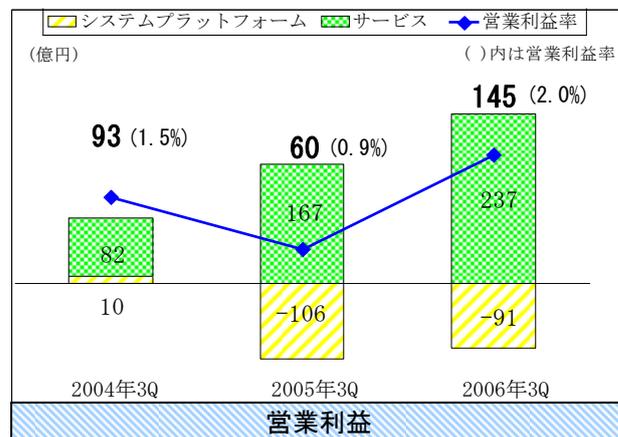
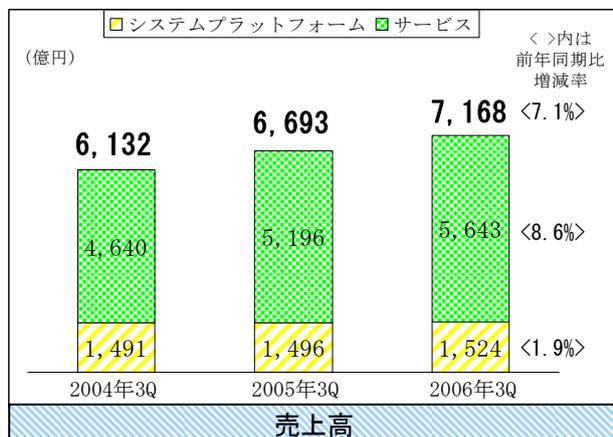
売上高は価格競争激化や市況悪化などによりパソコンやLSI事業が伸び悩み、10月公表時の計画を523億円下回りました。

営業利益は減収影響に加え、HDDなどで価格競争が激化したことなどにより、公表時の計画に比べて78億円悪化しました。

## 【セグメント別の状況】

当第3四半期のセグメント別の売上高（セグメント間の内部売上高を含む）及び営業利益は以下の通りです。（※当中間期に実施した営業費用の配賦方法変更に伴い、比較のため、過年度の数値を組み替えて表示しております）

### (1) テクノロジーソリューション



	2006年度 第3四半期	前年同期比増減率
売上高	7,168 億円	7.1%
国内	4,436 億円	0.1%
海外	2,731 億円	20.8%

	2006年度 第3四半期	前年同期比
営業利益	145 億円	85 億円

2006年度 9ヶ月累計	前年同期比増減率
21,454 億円	6.6%
13,865 億円	▲0.5%
7,589 億円	22.4%

2006年度 9ヶ月累計	前年同期比
510 億円	78 億円

売上高は7,168億円で、前年同期比7.1%の増収となりました。国内は携帯電話基地局などが減収となりましたが、サービスビジネスが増収となり、全体ではほぼ前年同期並みとなりました。海外は、英国や買収により規模を拡大した北米で、サービスビジネスが引き続き伸長したことに加え、光伝送システムやUNIXサーバも伸長し、前年同期比20.8%の大幅増収となりました。

営業利益は145億円で、前年同期比85億円の増益となりました。光伝送システムやサーバ関連では価格競争の激化に加えて、戦略的な先行投資の負担が継続しました。一方、サービスビジネスの増収効果やSI事業におけるシステム開発の効率化による収益性の改善に加え、ものづくりの強化によるコストダウンを進め、全体では前年同期を上回る利益を計上することができました。

## ①システムプラットフォーム

	2006年度 第3四半期	前年同期比増減率	2006年度 9ヶ月累計	前年同期比増減率
売上高	1,524 億円	1.9 %	4,911 億円	1.8 %
国内	1,040 億円	▲1.7 %	3,415 億円	▲2.4 %
海外	484 億円	10.5 %	1,495 億円	13.2 %
営業利益	▲91 億円	15 億円	▲143 億円	▲63 億円

売上高は1,524億円で、前年同期比1.9%の増収となりました。国内は携帯電話基地局などの減により、前年同期比1.7%の減となりました。海外は、北米でUNIXサーバ、英国を中心に光伝送システムが増加し、前年同期比10.5%の増収となりました。

UNIXサーバの売上は増加しましたが、価格競争はさらに激化しました。北米市場において堅調であった光伝送システムも、当第3四半期に入り価格低下圧力がさらに増大しました。

営業利益は91億円の損失でしたが、前年同期比では15億円改善しました。光伝送システム、サーバ関連などで、価格競争がさらに激化し、戦略的な先行投資費用の負担も継続しました。特に米国、英国においてNGN(注)対応のための製品やプロジェクトの開発費が増加しました。しかしながら、ものづくり強化による品質改善、コストの効率化により、全体では損失が減少しました。

2006年12月には、世界最小の設置面積、世界最高水準の静音性、低消費電力を実現したPCサーバの販売を開始いたしました。当社は、今後も性能や信頼性に加えて、環境面の対応を強化した製品を提供し、大企業から中堅・中小企業向けまで幅広いサーバのラインアップを提供してまいります。

(注) NGN (Next Generation Network)

: 全てIPベースで構築される次世代ネットワーク。現在は別個に整備されている固定電話網とインターネットサービスなどのIP網とを統合し、通信、放送、認証サービスなど、全てのサービスを一元的に提供することを目的としている。

## ②サービス

	2006年度 第3四半期	前年同期比増減率	2006年度 9ヶ月累計	前年同期比増減率
売上高	5,643 億円	8.6 %	16,542 億円	8.0 %
国内	3,396 億円	0.7 %	10,449 億円	0.2 %
海外	2,247 億円	23.3 %	6,093 億円	24.9 %
営業利益	237 億円	69 億円	653 億円	141 億円

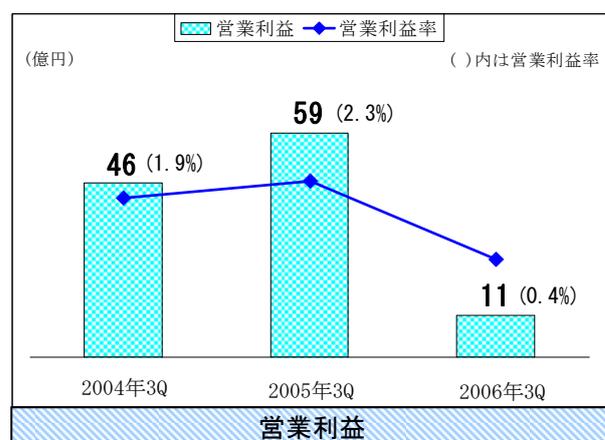
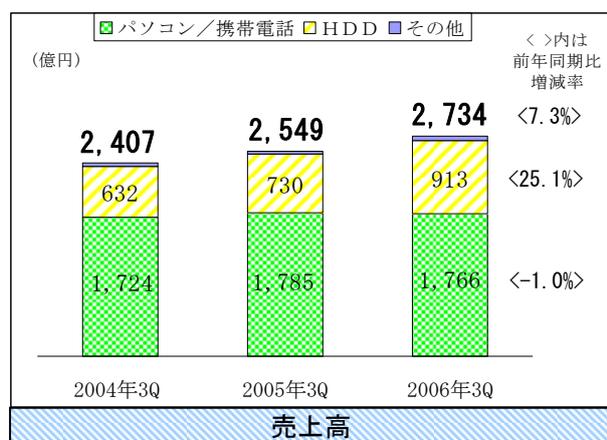
売上高は5,643億円で、前年同期比では8.6%の増収となりました。国内はアウトソーシングや、SI事業が金融分野および製造・流通分野を中心に伸ばいたしました。また、医療分野においてもIT投資意欲が高まりました。海外では、サービスビジネスが英国や、買収により規模を拡大した北米で伸ばし、前年同期比23.3%の大幅増収となりました。

営業利益は237億円で、前年同期比69億円の増益となりました。国内のSI事業では商談提案活動が活発となり戦略費用が増加しましたが、システム開発効率化の仕組みづくりをさらに進めたことにより全体の収益性は向上しました。海外では引き続き、安定的に収益を計上しております。

2006年12月には、当社の連結子会社でインターネットサービス事業を展開するニフティ社が上場しました。同社では第三者割当増資を実施するとともに、当社は株式の一部を売却いたしました。今後は、同社の経営の独立性や自由度を高めることにより、コンシューマーニーズを的確に反映した新たな付加価値サービスやソリューションをお客様に提供し、当社グループの企業価値の向上につなげてまいります。

2007年1月には、当社の英国子会社である富士通サービスが、運用アウトソーシングサービスやコンサルティングなどの事業を展開する独ITサービス企業のTDS社を買収しました。この買収により、ドイツ市場でのプレゼンスをよりしっかりとしたものにし、当社グループの欧州主要市場でのさらなる成長を目指してまいります。

## (2) ユビキタスプロダクトソリューション



	2006年度 第3四半期	前年同期比増減率
売上高	2,734 億円	7.3%
国内	1,616 億円	1.5%
海外	1,117 億円	16.9%

2006年度 9ヶ月累計	前年同期比増減率
8,020 億円	6.5%
4,967 億円	1.7%
3,053 億円	15.2%

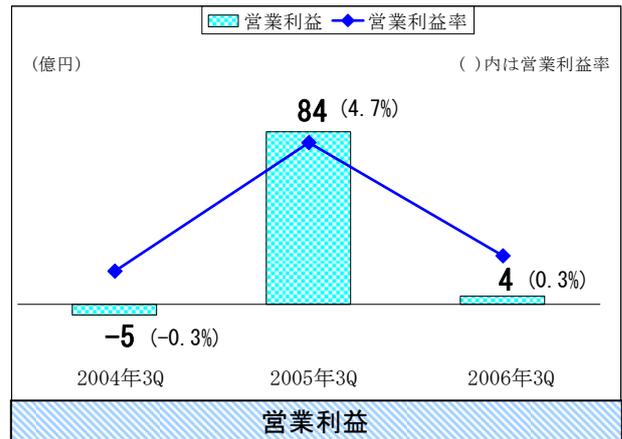
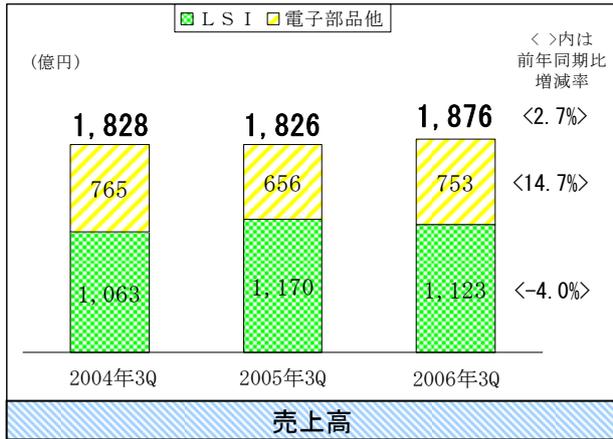
	2006年度 第3四半期	前年同期比
営業利益	11 億円	▲48 億円

2006年度 9ヶ月累計	前年同期比
211 億円	▲15 億円

売上高は2,734億円で、前年同期比では7.3%の増収となりました。国内は、個人向けパソコンがウィンドズビスタの発売前の買い控えなどにより伸び悩みましたが、携帯電話が比較的堅調に推移したことにより、全体ではほぼ前年同期並みとなりました。海外は、HDDやパソコンで価格競争が激化しましたが、HDDでは、ノートパソコン用およびサーバ用ともに過去最高の出荷台数を記録するなど、全体では16.9%の増収となりました。

営業利益は11億円で、前年同期比48億円の減益となりました。HDD、携帯電話の増収効果に加え、ものづくりの強化によるコスト効率化・品質改善の効果がありましたが、ウィンドズビスタの影響で国内の個人向けパソコンの需要が減少したことに加え、企業向けパソコンが価格競争激化の影響を受けました。また、サーバ向けHDD市場では競合他社の合併の影響と当社の品質改善の取り組みなどによりシェアが向上しましたが、ノートパソコン向けHDD市場で競合他社の価格攻勢により損益面で影響を受けました。

(3) デバイスソリューション



	2006年度 第3四半期	前年同期比増減率
売上高	1,876 億円	2.7 %
国内	1,140 億円	13.7 %
海外	735 億円	▲10.7 %

2006年度 9ヶ月累計	前年同期比増減率
5,645 億円	8.8 %
3,297 億円	13.3 %
2,348 億円	3.2 %

	2006年度 第3四半期	前年同期比
営業利益	4 億円	▲80 億円

2006年度 9ヶ月累計	前年同期比
165 億円	▲44 億円

売上高は1,876億円で、前年同期比2.7%の増収となりました。売上の伸び率は過去2四半期の13.0%、11.5%からは大きく減速しました。三重工場300mmラインが当年度に入り本格稼働を開始したことや、電子部品の伸長による増収要因はありましたが、デジタル家電分野での競争激化などによる基盤ロジック製品の伸び悩みや、先端ロジック製品の所要不安定に加え、海外携帯電話向けシステムメモリの減収などにより、売上の伸び率が鈍化しました。

営業利益は4億円と、前年同期比80億円の減益となりました。電子部品の増収効果はありましたが、基盤ロジック製品の伸び悩みの影響や、先端ロジック製品の所要不安定に対し、三重工場300mmラインの償却費の負担増や開発費の増加がありました。

当第3四半期には、米国AMD社とのフラッシュメモリ事業の合弁会社としてスタートし2005年12月に上場したスパンション社の株式の一部を売却しました。売却後の同社に対する持株比率は20%未満となり、持分法から除外されました。

また、建設中の65nmテクノロジーに対応した三重工場300mm第2棟は、予定通り2007年4月より稼働し、商品開発、量産も順次進めてまいります。当社はこれにより、先端テクノロジーをベースとした高性能プロダクトならびに最適なソリューションを提供し続けることで、お客様の戦略的な事業パートナーとしての貢献度を高めてまいります。

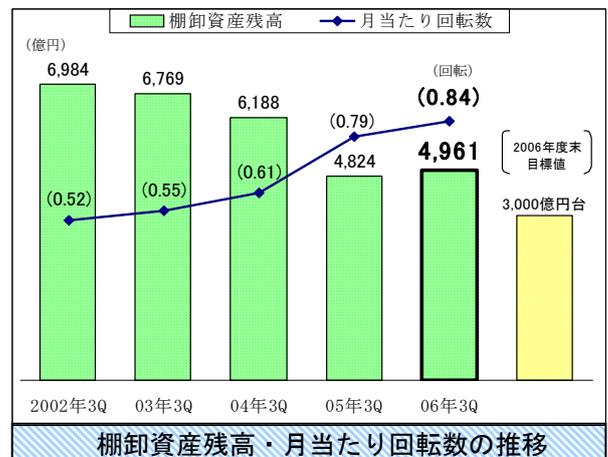
【資産、負債、純資産の状況】

	2006年度 第3四半期	前年同期末比
総資産 (棚卸資産)	37,878 億円 (4,961 億円)	1,558 億円 (137 億円)
有利子負債 (ネット有利子負債)	8,541 億円 (6,124 億円)	▲ 1,796 億円 (▲ 454 億円)
純資産 (株主資本)	11,198 億円 (7,793 億円)	1,061 億円 (527 億円)
D / E レシオ (ネットD/Eレシオ)	0.92 倍 (0.66 倍)	▲ 0.30 倍 (▲ 0.12 倍)

当第3四半期末の総資産残高は3兆7,878億円と、前年同期末比で1,558億円増加しました。社債の償還などにより現預金が減少しましたが、増収により売掛債権が増加したほか、設備投資により有形固定資産が増加しました。棚卸資産残高は4,961億円と137億円増加しましたが、資産効率を示す月当たり回転数は0.84回と0.05回改善しました。

負債残高は2兆6,679億円と、前年同期末比で497億円増加しましたが、有利子負債残高は社債の償還などにより8,541億円と1,796億円減少しました。

純資産は1兆1,198億円と、前年同期末比で1,061億円増加しました。株主資本比率は20.6%、D/Eレシオは0.92倍となりました。



【キャッシュ・フローの状況】

	2006年度 第3四半期	前年同期比
営業キャッシュ・フロー	▲ 797 億円	▲ 863 億円
投資キャッシュ・フロー	▲ 529 億円	▲ 142 億円
フリー・キャッシュ・フロー	▲ 1,327 億円	▲ 1,006 億円
財務キャッシュ・フロー	▲ 412 億円	317 億円

2006年度の中間期末日休日の影響を除く前年同期比  
 ▲ 111 億円  
 72 億円  
 ▲ 39 億円

当第3四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは797億円のマイナスとなりました。前年同期比では863億円の支出増でしたが、中間期末日が休日だったことにより買掛債務などの支払いが当第3四半期へずれ込んだ影響を除くと111億円の支出増でした。第4四半期の売上に向けた棚卸資産の増加や営業費用の支払増などによります。

投資活動によるキャッシュ・フローは529億円のマイナスとなりました。前年同期比では142億円の支出増でしたが、中間期末日休日の影響に加え、ニフティ社やスパンション社などの株式売却収入336億円を除くと264億円の支出増でした。主に設備投資によるものです。

営業及び投資キャッシュ・フローを合わせたフリー・キャッシュ・フローは1,327億円のマイナスとなりました。前年同期比は1,006億円の支出増でしたが、中間期末日休日の影響と株式売却収入を除くと、実質的には375億円の支出増（営業キャッシュ・フロー111億円、投資キャッシュ・フロー264億円）でした。

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債を500億円償還したことなどにより412億円のマイナスとなりました。

この結果、現金及び現金同等物の期末残高は2,434億円と中間期末に比べて1,721億円減少しました。

(1) 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	2006年度 第3四半期 (2006年10月1日～ 2006年12月31日)		2005年度 第3四半期 (2005年10月1日～ 2005年12月31日)		前年同期比	
		売上高比		売上高比		増減率
		%		%		%
売上高	1,197,607	100.0	1,121,442	100.0	76,165	6.8
売上原価	906,594	75.7	840,963	75.0	65,631	7.8
売上総利益	291,013	24.3	280,479	25.0	10,534	3.8
販売費及び一般管理費	283,896	23.7	267,888	23.9	16,008	6.0
営業利益	7,117	0.6	12,591	1.1	▲ 5,474	▲ 43.5
営業外損益						
金融収支	▲ 1,038		▲ 2,467		1,429	
持分法による投資利益	3,299		552		2,747	
退職給付積立不足償却額	▲ 809		▲ 5,260		4,451	
その他	▲ 4,366		▲ 2,016		▲ 2,350	
計	▲ 2,914	▲ 0.2	▲ 9,191	▲ 0.8	6,277	-
経常利益	4,203	0.4	3,400	0.3	803	23.6
特別損益						
投資有価証券売却益	7,612	0.6	-	-		
持分変動利益	2,136	0.2	-	-		
投資有価証券売却損	▲ 2,275	▲ 0.2	-	-		
持分変動損失	-	-	▲ 8,413	▲ 0.7		
計	7,473	0.6	▲ 8,413	▲ 0.7	15,886	-
税金等調整前当期純利益	11,676	1.0	▲ 5,013	▲ 0.4	16,689	-
法人税等	5,983	0.5	▲ 10,952	▲ 1.0	16,935	
少数株主利益	4,531	0.4	2,572	0.3	1,959	
当期純利益	1,162	0.1	3,367	0.3	▲ 2,205	▲ 65.5

注1) 「金融収支」には受取利息、受取配当金及び支払利息を含めて表示しております。

注2) 「投資有価証券売却益」は、主に子会社(ニフティ社)の上場に伴う当該子会社株式の売却に係るものであります。

注3) 「持分変動利益」は、子会社(ニフティ社)の第三者割当増資に伴うものであります。

注4) 「投資有価証券売却損」は、主に関連会社(スパンション社)株式の売却に係るものであります。

(2) セグメント情報

①事業の種類別セグメント情報

(単位：百万円)

		2006年度 第3四半期	2005年度 第3四半期	前年同期比	
		〔2006年10月1日～ 2006年12月31日〕	〔2005年10月1日～ 2005年12月31日〕		増減率(%)
テクノロジー ソリューション	売上高	716,824	669,304	47,520	7.1
	国内	443,642	443,126	516	0.1
	海外	273,182	226,178	47,004	20.8
	営業利益 (営業利益率)	14,573 ( 2.0%)	6,067 ( 0.9%)	8,506 ( 1.1%)	140.2
ユビキタス プロダクト ソリューション	売上高	273,437	254,949	18,488	7.3
	国内	161,691	159,326	2,365	1.5
	海外	111,746	95,623	16,123	16.9
	営業利益 (営業利益率)	1,107 ( 0.4%)	5,922 ( 2.3%)	▲ 4,815 ( ▲ 1.9%)	▲ 81.3
デバイス ソリューション	売上高	187,608	182,634	4,974	2.7
	国内	114,095	100,324	13,771	13.7
	海外	73,513	82,310	▲ 8,797	▲ 10.7
	営業利益 (営業利益率)	493 ( 0.3%)	8,498 ( 4.7%)	▲ 8,005 ( ▲ 4.4%)	▲ 94.2
その他	売上高	125,259	108,786	16,473	15.1
	国内	88,340	80,714	7,626	9.4
	海外	36,919	28,072	8,847	31.5
	営業利益 (営業利益率)	2,940 ( 2.3%)	2,255 ( 2.1%)	685 ( 0.2%)	30.4
消去/全社	売上高	▲ 105,521	▲ 94,231	▲ 11,290	-
	営業利益	▲ 11,996	▲ 10,151	▲ 1,845	-
合計	売上高	1,197,607	1,121,442	76,165	6.8
	国内	728,495	709,840	18,655	2.6
	海外	469,112	411,602	57,510	14.0
	営業利益 (営業利益率)	7,117 ( 0.6%)	12,591 ( 1.1%)	▲ 5,474 ( ▲ 0.5%)	▲ 43.5

注1) 売上高にはセグメント間の内部売上高を含みます。

注2) 当中間期に実施した営業費用の配賦方法変更に伴い、比較のため、過年度の数値を組み替えて表示しております。

②売上高の主要製品別内訳

(単位：百万円)

	2006年度 第3四半期 〔2006年10月1日～ 2006年12月31日〕	2005年度 第3四半期 〔2005年10月1日～ 2005年12月31日〕	前年同期比	
				増減率(%)
テクノロジーソリューション	716,824	669,304	47,520	7.1
システムプラットフォーム	152,430	149,612	2,818	1.9
システムプロダクト	70,700	71,744	▲ 1,044	▲ 1.5
ネットワークプロダクト	81,730	77,868	3,862	5.0
サービス	564,394	519,692	44,702	8.6
ソリューション/S I	243,223	225,101	18,122	8.1
インフラサービス	282,348	254,784	27,564	10.8
その他	38,823	39,807	▲ 984	▲ 2.5
ユビキタスプロダクトソリューション	273,437	254,949	18,488	7.3
パソコン/携帯電話	176,699	178,555	▲ 1,856	▲ 1.0
HDD	91,379	73,019	18,360	25.1
その他	5,359	3,375	1,984	58.8
デバイスソリューション	187,608	182,634	4,974	2.7
L S I	112,300	117,000	▲ 4,700	▲ 4.0
電子部品他	75,308	65,634	9,674	14.7

注) 売上高にはセグメント間の内部売上高を含みます。

③テクノロジーソリューションの営業利益内訳

(単位：百万円)

	2006年度 第3四半期 〔2006年10月1日～ 2006年12月31日〕	2005年度 第3四半期 〔2005年10月1日～ 2005年12月31日〕	前年同期比	
				増減率(%)
テクノロジーソリューション	14,573 ( 2.0%)	6,067 ( 0.9%)	8,506 ( 1.1%)	140.2
システムプラットフォーム	▲ 9,168 ( ▲ 6.0%)	▲ 10,698 ( ▲ 7.2%)	1,530 ( 1.2%)	-
サービス	23,741 ( 4.2%)	16,765 ( 3.2%)	6,976 ( 1.0%)	41.6

注1) ( ) 内は営業利益率であります。

注2) 当中間期に実施した営業費用の配賦方法変更に伴い、比較のため、過年度の数値を組み替えて表示しております。

(3) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	2006年度 第3四半期 (2006年12月末)	2005年度 第3四半期 (2005年12月末)	前年同期末比	2006年度 中間期 (2006年9月末)	中間期末比
資 産 の 部					
流 動 資 産	1,837,610	1,824,234	13,376	1,888,940	▲ 51,330
現 預 金 及 び 有 価 証 券	247,147	376,875	▲ 129,728	417,580	▲ 170,433
売 掛 債 権	873,097	761,632	111,465	791,464	81,633
棚 卸 資 産	496,182	482,467	13,715	466,517	29,665
そ の 他	221,184	203,260	17,924	213,379	7,805
固 定 資 産	1,950,239	1,807,761	142,478	1,879,279	70,960
有 形 固 定 資 産	880,274	758,600	121,674	848,699	31,575
無 形 固 定 資 産	237,844	213,861	23,983	232,566	5,278
投 資 そ の 他 の 資 産	832,121	835,300	▲ 3,179	798,014	34,107
資 産 合 計	3,787,849	3,631,995	155,854	3,768,219	19,630
負 債 の 部					
流 動 負 債	1,685,612	1,533,231	152,381	1,618,577	67,035
買 掛 債 務	721,569	671,229	50,340	749,327	▲ 27,758
社 債 及 び 短 期 借 入 金	282,182	334,396	▲ 52,214	215,940	66,242
そ の 他	681,861	527,606	154,255	653,310	28,551
固 定 負 債	982,358	1,085,024	▲ 102,666	1,072,456	▲ 90,098
社 債 及 び 長 期 借 入 金	571,927	699,345	▲ 127,418	666,427	▲ 94,500
そ の 他	410,431	385,679	24,752	406,029	4,402
負 債 合 計	2,667,970	2,618,255	49,715	2,691,033	▲ 23,063
純 資 産 の 部					
株 主 資 本	779,347	726,633	52,714	789,098	▲ 9,751
資 本 金	324,625	324,625	-	324,625	-
資 本 剰 余 金	498,026	498,016	10	498,024	2
利 益 剰 余 金	▲ 41,446	▲ 94,660	53,214	▲ 31,875	▲ 9,571
自 己 株 式	▲ 1,858	▲ 1,348	▲ 510	▲ 1,676	▲ 182
評 価 ・ 換 算 差 額 等	153,807	119,349	34,458	110,313	43,494
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金 等	185,665	169,618	16,047	151,292	34,373
為 替 換 算 調 整 勘 定	▲ 31,858	▲ 50,269	18,411	▲ 40,979	9,121
少 数 株 主 持 分	186,725	167,758	18,967	177,775	8,950
純 資 産 合 計	1,119,879	1,013,740	106,139	1,077,186	42,693
負 債 、 純 資 産 合 計	3,787,849	3,631,995	155,854	3,768,219	19,630
有 利 子 負 債 残 高	854,109	1,033,741	▲ 179,632	882,367	▲ 28,258
自 己 資 本	933,154	845,982	87,172	899,411	33,743
D / E レ シ オ	0.92倍	1.22倍	▲ 0.30倍	0.98倍	▲ 0.06倍
株 主 資 本 比 率	20.6%	20.0%	0.6%	20.9%	▲ 0.3%
自 己 資 本 比 率	24.6%	23.3%	1.3%	23.9%	0.7%

注1) 2005年度第3四半期末の数値については比較のため、従来の数値を並べ替えて表示しております。

注2) 2006年度中間期末及び第3四半期末の「その他有価証券評価差額金等」は、繰延ヘッジ損益を含みます。

注3) 自己資本は、「純資産合計」から「少数株主持分」を控除したものであります。

注4) D/Eレシオは、有利子負債残高÷自己資本により算出しております。

(4) 連結株主資本等変動計算書

2006年度 第3四半期 (2006年10月1日～2006年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等		少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	計	その他 有価証券 評価差額金等	為替換算 調整勘定		
2006年9月末残高	324,625	498,024	▲ 31,875	▲ 1,676	789,098	151,292	▲ 40,979	177,775	1,077,186
当四半期変動額									
剰余金の配当			▲ 6,202		▲ 6,202				▲ 6,202
当期純利益			1,162		1,162				1,162
自己株式の取得及び処分		2		▲ 182	▲ 180				▲ 180
持分法適用関連会社の減少			▲ 4,582		▲ 4,582				▲ 4,582
その他			51		51				51
株主資本以外の項目の 当四半期変動額(純額)					-	34,373	9,121	8,950	52,444
当四半期変動額合計	-	2	▲ 9,571	▲ 182	▲ 9,751	34,373	9,121	8,950	42,693
2006年12月末残高	324,625	498,026	▲ 41,446	▲ 1,858	779,347	185,665	▲ 31,858	186,725	1,119,879

(5) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	2006年度 第3四半期	2005年度 第3四半期	前年同期比
	(2006年10月1日～ 2006年12月31日)	(2005年10月1日～ 2005年12月31日)	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益	11,676	▲ 5,013	16,689
減価償却費及びのれん償却額	69,838	62,467	7,371
引当金の繰入額(▲ 取崩額)	▲ 1,543	752	▲ 2,295
持分法による投資損失(▲ 利益)	▲ 3,299	▲ 552	▲ 2,747
固定資産廃却	2,113	3,602	▲ 1,489
売掛債権の減少(▲ 増加)	▲ 66,921	▲ 69,148	2,227
棚卸資産の減少(▲ 増加)	▲ 26,730	▲ 31,851	5,121
買掛債務の増加(▲ 減少)	▲ 36,404	54,380	▲ 90,784
その他	▲ 28,522	▲ 8,048	▲ 20,474
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲ 79,792	6,589	▲ 86,381
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得	▲ 67,445	▲ 39,728	▲ 27,717
投資有価証券の取得及び売却	27,298	165	27,133
その他	▲ 12,777	893	▲ 13,670
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 52,924	▲ 38,670	▲ 14,254
I+II (フリー・キャッシュ・フロー)	▲ 132,716	▲ 32,081	▲ 100,635
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
社債及び借入金の増加(▲ 減少)	▲ 29,022	▲ 56,986	27,964
配当金の支払額	▲ 7,993	▲ 6,204	▲ 1,789
その他	▲ 4,203	▲ 9,785	5,582
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 41,218	▲ 72,975	31,757
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	1,792	1,830	▲ 38
V 現金及び現金同等物の増減額	▲ 172,142	▲ 103,226	▲ 68,916
VI 現金及び現金同等物の期首残高	415,553	478,719	▲ 63,166
VII 現金及び現金同等物の期末残高	243,411	375,493	▲ 132,082

### 3. 9ヶ月累計の経営成績、連結財務諸表等

#### 【損益の状況】

		2006年度 9ヶ月累計	前年同期比増減率
売	上	35,599 億円	7.4 %
	高		
国	内	22,318 億円	2.4 %
海	外	13,281 億円	17.1 %

		2006年度 9ヶ月累計	前年同期比
営	業	577 億円	▲ 24 億円
利	益		

売上高は3兆5,599億円で、前年同期比7.4%の増収となりました。国内は前年同期比2.4%の増収です。携帯電話基地局やパソコンが減収となったものの、サービスビジネスが堅調に推移したほか、ロジックLSI、電子部品が増収となりました。海外は17.1%の増収です。英国や北米でのサービスビジネス、HDD、光伝送システム、UNIXサーバ、電子部品も増収となりました。

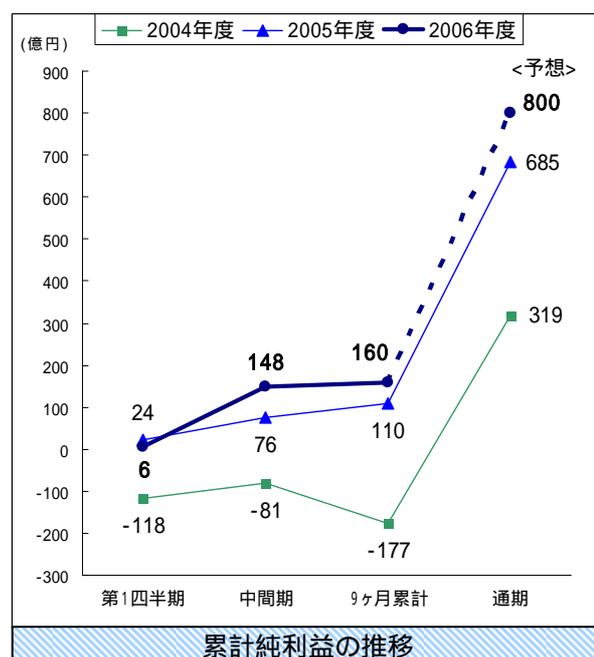
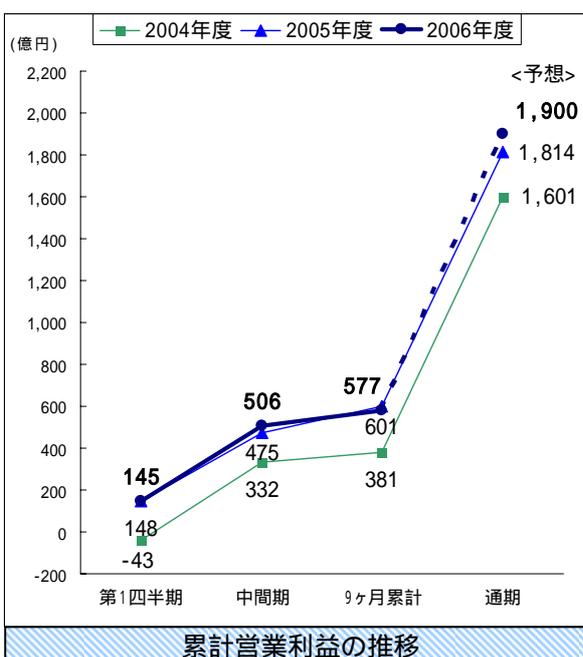
営業利益は577億円と、前年同期比24億円の減益となりました。売上総利益は427億円増加しましたが、販売費及び一般管理費が451億円増加しました。

サービスビジネスなどの増収効果はありましたが、第3四半期での国内のウィンドウズビスタ発売前の個人向けパソコンの買い控えや、デジタル家電分野での競争激化に伴うロジックLSIなどの急速な市況悪化に加え、HDDや光伝送システムなどでもグローバルに価格競争が激化しました。一方、ものづくり強化によるコスト効率化や、システム開発の効率化に向けた取り組みを推進しました。販売費及び一般管理費は、海外におけるビジネス規模拡大と戦略的な先行投資により増加しました。

経常利益は418億円で、前年同期比225億円の増益となりました。退職給付積立不足償却額の負担減少に加え、持分法による投資利益の増加や、有利子負債の削減による金融収支の改善などがありました。

連結子会社であるニフティ社の上場などに関連して、投資有価証券売却益および持分変動利益を特別利益に計上し、スパンション社株式の一部売却などによる投資有価証券売却損を特別損失に計上しました。

当期純利益は160億円で、前年同期比49億円の増益となりました。



【キャッシュ・フローの状況】

	2006年度			前年同期比		
	中間期	第3四半期	9ヶ月累計	中間期	第3四半期	9ヶ月累計
営業キャッシュ・フロー	1,840 億円	▲ 797 億円	1,042 億円	410 億円	▲ 863 億円	▲ 453 億円
投資キャッシュ・フロー	▲ 1,190 億円	▲ 529 億円	▲ 1,719 億円	▲ 148 億円	▲ 142 億円	▲ 290 億円
フリー・キャッシュ・フロー	650 億円	▲ 1,327 億円	▲ 676 億円	262 億円	▲ 1,006 億円	▲ 744 億円
財務キャッシュ・フロー	▲ 735 億円	▲ 412 億円	▲ 1,147 億円	▲ 583 億円	317 億円	▲ 266 億円

<2006年度の中間期末日休日の影響について>

	影響額
営業キャッシュ・フロー	752 億円
投資キャッシュ・フロー	214 億円
フリー・キャッシュ・フロー	967 億円

10月26日に公表した中間決算短信において、中間期末日が休日だったことによる買掛債務などの支払いが翌第3四半期に延伸となった影響について、営業キャッシュ・フロー約600億円、投資キャッシュ・フロー約200億円、計約800億円と記載いたしましたが、各債権債務の影響を精査した結果、営業キャッシュ・フロー752億円、投資キャッシュ・フロー214億円、計967億円の影響がありました。

中間期における営業キャッシュ・フローの前年同期比は410億円のプラスです。但し、中間期末日休日の影響額752億円および前年の受取和解金収入159億円を除くと、実質的には182億円の支払増でした。

(1) 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	2006年度 9ヶ月累計 (2006年4月1日～ 2006年12月31日)		2005年度 9ヶ月累計 (2005年4月1日～ 2005年12月31日)		前年同期比	
		売上高比		売上高比		増減率
		%		%		%
売上高	3,559,940	100.0	3,313,774	100.0	246,166	7.4
売上原価	2,651,516	74.5	2,448,105	73.9	203,411	8.3
売上総利益	908,424	25.5	865,669	26.1	42,755	4.9
販売費及び一般管理費	850,666	23.9	805,503	24.3	45,163	5.6
営業利益	57,758	1.6	60,166	1.8	▲ 2,408	▲ 4.0
営業外損益						
金融収支	▲ 3,506		▲ 6,028		2,522	
持分法による投資利益	1,661		▲ 4,260		5,921	
退職給付積立不足償却額	▲ 2,419		▲ 23,342		20,923	
その他	▲ 11,614		▲ 7,240		▲ 4,374	
計	▲ 15,878	▲ 0.4	▲ 40,870	▲ 1.2	24,992	-
経常利益	41,880	1.2	19,296	0.6	22,584	117.0
特別損益						
投資有価証券売却益	7,612	0.2	-	-		
持分変動利益	2,136	0.1	-	-		
受取和解金	-	-	15,957	0.5		
事業譲渡益	-	-	3,455	0.1		
投資有価証券売却損	▲ 2,275	▲ 0.1	-	-		
持分変動損失	-	-	▲ 8,413	▲ 0.3		
事業構造改善費用	-	-	▲ 5,474	▲ 0.2		
計	7,473	0.2	5,525	0.1	1,948	35.3
税金等調整前当期純利益	49,353	1.4	24,821	0.7	24,532	98.8
法人税等	21,854	0.6	6,460	0.2	15,394	
少数株主利益	11,490	0.4	7,328	0.2	4,162	
当期純利益	16,009	0.4	11,033	0.3	4,976	45.1

注1) 「金融収支」には受取利息、受取配当金及び支払利息を含めて表示しております。

注2) 「投資有価証券売却益」は、主に子会社(ニフティ社)の上場に伴う当該子会社株式の売却に係るものであります。

注3) 「持分変動利益」は、子会社(ニフティ社)の第三者割当増資に伴うものであります。

注4) 「投資有価証券売却損」は、主に関連会社(スパンション社)株式の売却に係るものであります。

(2) セグメント情報

①事業の種類別セグメント情報

(単位：百万円)

		2006年度 9ヶ月累計	2005年度 9ヶ月累計	前年同期比	
		(2006年4月1日～ 2006年12月31日)	(2005年4月1日～ 2005年12月31日)		増減率(%)
テクノロジー ソリューション	売上高	2,145,457	2,013,384	132,073	6.6
	国内	1,386,544	1,393,178	▲6,634	▲0.5
	海外	758,913	620,206	138,707	22.4
	営業利益 (営業利益率)	51,018 ( 2.4%)	43,191 ( 2.1%)	7,827 ( 0.3%)	18.1
ユビキタス プロダクト ソリューション	売上高	802,052	753,404	48,648	6.5
	国内	496,730	488,269	8,461	1.7
	海外	305,322	265,135	40,187	15.2
	営業利益 (営業利益率)	21,100 ( 2.6%)	22,607 ( 3.0%)	▲1,507 ( ▲0.4%)	▲6.7
デバイス ソリューション	売上高	564,574	518,681	45,893	8.8
	国内	329,757	291,091	38,666	13.3
	海外	234,817	227,590	7,227	3.2
	営業利益 (営業利益率)	16,536 ( 2.9%)	21,032 ( 4.1%)	▲4,496 ( ▲1.2%)	▲21.4
その他	売上高	360,358	319,599	40,759	12.8
	国内	258,701	242,092	16,609	6.9
	海外	101,657	77,507	24,150	31.2
	営業利益 (営業利益率)	7,864 ( 2.2%)	4,345 ( 1.4%)	3,519 ( 0.8%)	81.0
消去/全社	売上高	▲312,501	▲291,294	▲21,207	-
	営業利益	▲38,760	▲31,009	▲7,751	-
合計	売上高	3,559,940	3,313,774	246,166	7.4
	国内	2,231,826	2,179,730	52,096	2.4
	海外	1,328,114	1,134,044	194,070	17.1
	営業利益 (営業利益率)	57,758 ( 1.6%)	60,166 ( 1.8%)	▲2,408 ( ▲0.2%)	▲4.0

注1) 売上高にはセグメント間の内部売上高を含みます。

注2) 当中間期に実施した営業費用の配賦方法変更に伴い、比較のため、過年度の数値を組み替えて表示しております。

②売上高の主要製品別内訳

(単位：百万円)

	2006年度 9ヶ月累計 (2006年4月1日～ 2006年12月31日)	2005年度 9ヶ月累計 (2005年4月1日～ 2005年12月31日)	前年同期比	
				増減率(%)
テクノロジーソリューション	2,145,457	2,013,384	132,073	6.6
システムプラットフォーム	491,175	482,269	8,906	1.8
システムプロダクト	232,464	227,894	4,570	2.0
ネットワークプロダクト	258,711	254,375	4,336	1.7
サービス	1,654,282	1,531,115	123,167	8.0
ソリューション/S I	737,374	682,654	54,720	8.0
インフラサービス	808,001	727,377	80,624	11.1
その他	108,907	121,084	▲ 12,177	▲ 10.1
ユビキタスプロダクトソリューション	802,052	753,404	48,648	6.5
パソコン/携帯電話	540,425	530,725	9,700	1.8
HDD	246,878	209,883	36,995	17.6
その他	14,749	12,796	1,953	15.3
デバイスソリューション	564,574	518,681	45,893	8.8
L S I	348,500	336,300	12,200	3.6
電子部品他	216,074	182,381	33,693	18.5

注) 売上高にはセグメント間の内部売上高を含みます。

③テクノロジーソリューションの営業利益内訳

(単位：百万円)

	2006年度 9ヶ月累計 (2006年4月1日～ 2006年12月31日)	2005年度 9ヶ月累計 (2005年4月1日～ 2005年12月31日)	前年同期比	
				増減率(%)
テクノロジーソリューション	51,018 ( 2.4%)	43,191 ( 2.1%)	7,827 ( 0.3%)	18.1
システムプラットフォーム	▲ 14,342 ( ▲ 2.9%)	▲ 8,000 ( ▲ 1.7%)	▲ 6,342 ( ▲ 1.2%)	-
サービス	65,360 ( 4.0%)	51,191 ( 3.3%)	14,169 ( 0.7%)	27.7

注1) ( ) 内は営業利益率であります。

注2) 当中間期に実施した営業費用の配賦方法変更に伴い、比較のため、過年度の数値を組み替えて表示しております。

(3) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	2006年度 第3四半期 (2006年12月末)	2005年度 (2006年3月末)	前年度末比
資 産 の 部			
流 動 資 産	1,837,610	1,932,748	▲ 95,138
現 預 金 及 び 有 価 証 券	247,147	423,263	▲ 176,116
売 掛 債 権	873,097	885,300	▲ 12,203
棚 卸 資 産	496,182	408,710	87,472
そ の 他	221,184	215,475	5,709
固 定 資 産	1,950,239	1,874,383	75,856
有 形 固 定 資 産	880,274	776,976	103,298
無 形 固 定 資 産	237,844	235,904	1,940
投 資 そ の 他 の 資 産	832,121	861,503	▲ 29,382
資 産 合 計	3,787,849	3,807,131	▲ 19,282
負 債 の 部			
流 動 負 債	1,685,612	1,602,505	83,107
買 掛 債 務	721,569	757,006	▲ 35,437
社 債 及 び 短 期 借 入 金	282,182	234,848	47,334
そ の 他	681,861	610,651	71,210
固 定 負 債	982,358	1,114,551	▲ 132,193
社 債 及 び 長 期 借 入 金	571,927	693,765	▲ 121,838
そ の 他	410,431	420,786	▲ 10,355
負 債 合 計	2,667,970	2,717,056	▲ 49,086
純 資 産 の 部			
株 主 資 本	779,347	780,694	▲ 1,347
資 本 金	324,625	324,625	-
資 本 剰 余 金	498,026	498,019	7
利 益 剰 余 金	▲ 41,446	▲ 40,485	▲ 961
自 己 株 式	▲ 1,858	▲ 1,465	▲ 393
評 価 ・ 換 算 差 額 等	153,807	136,351	17,456
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金 等	185,665	182,218	3,447
為 替 換 算 調 整 勘 定	▲ 31,858	▲ 45,867	14,009
少 数 株 主 持 分	186,725	173,030	13,695
純 資 産 合 計	1,119,879	1,090,075	29,804
負 債 、 純 資 産 合 計	3,787,849	3,807,131	▲ 19,282
有 利 子 負 債 残 高	854,109	928,613	▲ 74,504
自 己 資 本	933,154	917,045	16,109
D / E レ シ オ	0.92倍	1.01倍	▲ 0.09倍
株 主 資 本 比 率	20.6%	20.5%	0.1%
自 己 資 本 比 率	24.6%	24.1%	0.5%

注1) 2005年度末の数値については比較のため、従来の数値を並べ替えて表示しております。

注2) 2006年度第3四半期末の「その他有価証券評価差額金等」は、繰延ヘッジ損益を含みます。

注3) 自己資本は、「純資産合計」から「少数株主持分」を控除したものであります。

注4) D/Eレシオは、有利子負債残高÷自己資本により算出しております。

(4) 連結株主資本等変動計算書

2006年度 9ヶ月累計 (2006年4月1日～2006年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等		少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	計	その他 有価証券 評価差額金等	為替換算 調整勘定		
2006年3月末残高	324,625	498,019	▲ 40,485	▲ 1,465	780,694	182,218	▲ 45,867	173,030	1,090,075
当9ヶ月累計変動額									
剰余金の配当			▲ 12,405		▲ 12,405				▲ 12,405
役員賞与			▲ 665		▲ 665				▲ 665
当期純利益			16,009		16,009				16,009
自己株式の取得及び処分		7		▲ 393	▲ 386				▲ 386
持分法適用関連会社の減少			▲ 4,582		▲ 4,582				▲ 4,582
その他			682		682				682
株主資本以外の項目の 当9ヶ月累計変動額(純額)					-	3,447	14,009	13,695	31,151
当9ヶ月累計変動額合計	-	7	▲ 961	▲ 393	▲ 1,347	3,447	14,009	13,695	29,804
2006年12月末残高	324,625	498,026	▲ 41,446	▲ 1,858	779,347	185,665	▲ 31,858	186,725	1,119,879

(5) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	2006年度 9ヶ月累計	2005年度 9ヶ月累計	前年同期比
	(2006年4月1日～ 2006年12月31日)	(2005年4月1日～ 2005年12月31日)	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益	49,353	24,821	24,532
減価償却費及びのれん償却額	195,098	175,061	20,037
引当金の繰入額(▲取崩額)	▲14,468	▲12,188	▲2,280
持分法による投資損失(▲利益)	▲1,661	4,260	▲5,921
固定資産廃却	8,198	13,536	▲5,338
売掛債権の減少(▲増加)	43,136	124,395	▲81,259
棚卸資産の減少(▲増加)	▲81,849	▲70,903	▲10,946
買掛債務の増加(▲減少)	▲53,121	▲60,275	7,154
その他	▲40,395	▲49,079	8,684
営業活動によるキャッシュ・フロー	104,291	149,628	▲45,337
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得	▲194,606	▲167,432	▲27,174
投資有価証券の取得及び売却	30,643	▲24,672	55,315
その他	▲7,992	49,241	▲57,233
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲171,955	▲142,863	▲29,092
I+II (フリー・キャッシュ・フロー)	▲67,664	6,765	▲74,429
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
社債及び借入金の増加(▲減少)	▲76,587	▲51,994	▲24,593
配当金の支払額	▲16,572	▲12,408	▲4,164
その他	▲21,599	▲23,752	2,153
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲114,758	▲88,154	▲26,604
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	4,281	2,366	1,915
V 現金及び現金同等物の増減額	▲178,141	▲79,023	▲99,118
VI 現金及び現金同等物の期首残高	420,894	454,516	▲33,622
VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	658	-	658
VIII 現金及び現金同等物の期末残高	243,411	375,493	▲132,082

## 4. 通期の業績見通し

第3四半期を終えて、当社の主要事業であるテクノロジーソリューションは国内外でのサービスビジネスの好調にも支えられ、順調に推移しております。一方、年末商戦では、デジタル家電などの価格競争は一層激しくなり、パソコンについては年初の計画から2ヶ月遅れて1月末に出荷を開始したウィンドウズビスタの発売前の買い控えが顕著となり、デジタル家電分野における競争激化によりロジックLSIにも影響が及んでおります。また、国内外の通信事業者においてNGN対応のための先行投資に加速がかかっており、当社の負担も重くなっております。

通期の業績予想については、10月公表時の計画から売上高を1,000億円減額いたします。第3四半期に急速に市況が悪化したLSIおよび買い控え影響の出ているパソコンでの減収を織り込みました。パソコンでは第4四半期で新製品の拡販に全力投入いたしますが、ロジックLSIの市況については現段階で市況の回復は不透明な状況です。一方、サービスを中心に堅調に推移しているテクノロジーソリューションでは、特に海外の通信事業者の投資動向も不透明であり、また、例年通りに年度末に売上及び利益が集中するシステムプロダクトやSI事業においても不確定要素が残っております。

営業利益については、ロジックLSIの市況悪化がもうしばらく続くと予想されるデバイスソリューションで100億円減額いたしますが、コストダウンと費用削減に全社を挙げて取り組んでおり、合計では年初計画通りの1,900億円といたします。

当社グループは今後も年初の利益目標を確実に達成すべく、グループ全社を挙げてお客様の経営とビジネスに貢献できる製品やサービスの提供に取り組んでまいります。

(単位：億円)

	2006年度 (予想)	10月公表比	2005年度 (実績)
売上高	51,000	▲ 1,000	47,914
営業利益	1,900	—	1,814
経常利益	1,500	—	1,260
当期純利益	800	—	685

※この資料に記載した内容には、現時点の経営予測や仮説に基づく、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの将来の見通しに関する記述において明示または黙示されていることは、既知または未知のリスクや不確実な要因により、実際の結果・業績または事象と異なることがあります。実際の結果・業績または事象に影響を与えるリスクや不確実な要素には、以下のようなものが含まれます(但しここに記載したものはあくまで例であり、これらに限られるものではありません)。

- ・主要市場における景気動向(特に日本、北米、欧州)
- ・ハイテク市場における変動性(特に半導体、パソコンなど)
- ・為替動向、金利変動
- ・資本市場の動向
- ・価格競争の激化
- ・技術開発競争による市場ポジションの変化
- ・部品調達環境の変化
- ・提携、アライアンス、技術供与による競争関係の変化
- ・不採算プロジェクト発生の可能性
- ・会計方針の変更

[セグメント情報]

①事業の種類別セグメント情報

(単位：億円)

		2006年度(予想)			2005年度 (実績)	前年比	
		10月時予想	今回予想	差異		増減率(%)	
テクノロジー ソリューション	売上高	31,800	31,800	-	29,839	1,960	6.6
	国内	21,500	21,500	-	20,922	577	2.8
	海外	10,300	10,300	-	8,916	1,383	15.5
	営業利益 (営業利益率)	1,750 ( 5.5%)	1,750 ( 5.5%)	- ( -%)	1,530 ( 5.1%)	219 ( 0.4%)	14.4
ユビキタス プロダクト ソリューション	売上高	11,600	11,100	▲ 500	10,599	500	4.7
	国内	7,300	7,000	▲ 300	7,008	▲ 8	▲ 0.1
	海外	4,300	4,100	▲ 200	3,590	509	14.2
	営業利益 (営業利益率)	300 ( 2.6%)	300 ( 2.7%)	- ( 0.1%)	348 ( 3.3%)	▲ 48 ( ▲ 0.6%)	▲ 13.8
デバイス ソリューション	売上高	8,100	7,600	▲ 500	7,075	524	7.4
	国内	4,600	4,400	▲ 200	3,990	409	10.3
	海外	3,500	3,200	▲ 300	3,084	115	3.7
	営業利益 (営業利益率)	300 ( 3.7%)	200 ( 2.6%)	▲ 100 ( ▲ 1.1%)	295 ( 4.2%)	▲ 95 ( ▲ 1.6%)	▲ 32.2
その他	売上高	4,700	4,700	-	4,473	226	5.1
	国内	3,500	3,500	-	3,365	134	4.0
	海外	1,200	1,200	-	1,108	91	8.3
	営業利益 (営業利益率)	100 ( 2.1%)	100 ( 2.1%)	- ( -%)	76 ( 1.7%)	23 ( 0.4%)	30.2
消去/全社	売上高	▲ 4,200	▲ 4,200	-	▲ 4,073	▲ 126	-
	営業利益	▲ 550	▲ 450	100	▲ 435	▲ 14	-
合計	売上高	52,000	51,000	▲ 1,000	47,914	3,085	6.4
	国内	33,600	33,100	▲ 500	31,998	1,101	3.4
	海外	18,400	17,900	▲ 500	15,915	1,984	12.5
	営業利益 (営業利益率)	1,900 ( 3.7%)	1,900 ( 3.7%)	- ( -%)	1,814 ( 3.8%)	85 ( ▲ 0.1%)	4.7

注1) 売上高にはセグメント間の内部売上高を含みます。

注2) 当中間期に実施した営業費用の配賦方法変更に伴い、比較のため、過年度の数値を組み替えて表示しております。

②売上高の主要製品別内訳

(単位：億円)

	2006年度 (予想)			2005年度 (実績)	前年比	
	10月時予想	今回予想	差異			増減率 (%)
テクノロジーソリューション	31,800	31,800	-	29,839	1,960	6.6
システムプラットフォーム	7,500	7,500	-	7,176	323	4.5
システムプロダクト	3,800	3,800	-	3,542	257	7.3
ネットワークプロダクト	3,700	3,700	-	3,634	65	1.8
サービス	24,300	24,300	-	22,662	1,637	7.2
ソリューション/SI	10,900	10,900	-	10,204	695	6.8
インフラサービス	11,200	11,200	-	10,372	827	8.0
その他	2,200	2,200	-	2,085	114	5.5
ユビキタスプロダクトソリューション	11,600	11,100	▲ 500	10,599	500	4.7
パソコン/携帯電話	8,000	7,600	▲ 400	7,566	33	0.4
HDD	3,400	3,300	▲ 100	2,854	445	15.6
その他	200	200	-	178	21	11.8
デバイスソリューション	8,100	7,600	▲ 500	7,075	524	7.4
LSI	5,100	4,600	▲ 500	4,601	▲ 1	▲ 0.0
電子部品他	3,000	3,000	-	2,474	525	21.2

注) 売上高にはセグメント間の内部売上高を含みます。

③テクノロジーソリューションの営業利益内訳

(単位：億円)

	2006年度 (予想)			2005年度 (実績)	前年比	
	10月時予想	今回予想	差異			増減率 (%)
テクノロジーソリューション	1,750 ( 5.5%)	1,750 ( 5.5%)	- ( -%)	1,530 ( 5.1%)	219 ( 0.4%)	14.4
システムプラットフォーム	200 ( 2.7%)	200 ( 2.7%)	- ( -%)	245 ( 3.4%)	▲ 45 ( ▲ 0.7%)	▲ 18.6
サービス	1,550 ( 6.4%)	1,550 ( 6.4%)	- ( -%)	1,284 ( 5.7%)	265 ( 0.7%)	20.7

注1) ( ) 内は営業利益率であります。

注2) 当中間期に実施した営業費用の配賦方法変更に伴い、比較のため、過年度の数値を組み替えて表示しております。

## 5. 補足資料

### (1) 研究開発費

(単位：億円)

	2006年度 (予想)			2005年度 (実績)
	10月時予想	今回予想	差異	
研究開発費	2,550	2,550	-	2,415
売上高比	4.9%	5.0%	0.1%	5.0%

### (2) 設備投資・減価償却費

(単位：億円)

	2006年度 (予想)			2005年度 (実績)
	10月時予想	今回予想	差異	
テクノロジーソリューション	1,200	1,200	-	931
ユビキタスプロダクトソリューション	300	300	-	194
デバイスソリューション	1,800	1,800	-	1,155
全社共通他	200	200	-	218
設備投資合計	3,500	3,500	-	2,499
国内	2,900	2,900	-	1,906
海外	600	600	-	593
減価償却費	2,200	2,200	-	1,698

### (3) キャッシュ・フロー

(単位：億円)

	2006年度 (予想)			2005年度 (実績)
	10月時予想	今回予想	差異	
当期純利益	800	800	-	685
減価償却費*	3,000	3,000	-	2,423
その他増減	1,500	1,500	-	946
(A) 営業キャッシュ・フロー	5,300	5,300	-	4,055
(B) 投資キャッシュ・フロー	▲ 3,600	▲ 3,600	-	▲ 2,346
(C) フリー・キャッシュ・フロー (A)+(B)	1,700	1,700	-	1,708
(D) 財務キャッシュ・フロー	▲ 1,700	▲ 1,700	-	▲ 2,078
(E) キャッシュ・フロー計 (C)+(D)	0	0	-	▲ 369

\* のれん償却額を含む

### (4) 為替レート(業績予想前提レート)

(単位：円)

	2006年度 第4四半期 (予想)		
	10月時予想	今回予想	差異
米ドル	115	115	-
ユーロ	135	145	10
英ポンド	200	220	20

(5) パソコンの出荷台数

(単位：万台)

	2006年度（予想）			2005年度 （実績）
	10月時予想	今回予想	差異	
出荷台数	900	880	▲ 20	825

(6) 携帯電話の出荷台数

(単位：万台)

	2006年度（予想）			2005年度 （実績）
	10月時予想	今回予想	差異	
出荷台数	350	390	40	362

(7) HDDの生産台数

(単位：万台)

	2006年度（予想）			2005年度 （実績）
	10月時予想	今回予想	差異	
生産台数	3,300	3,100	▲ 200	2,521